



# LASER

レーザー  
通信  
Vol. 190



## 1. レーザー機のコンディション維持

「暑さ寒さも彼岸まで」と申しますが、このところ寒さも和らいで日差しの温かい日も出てまいりました。この時期は、決算及び来期の事業計画を考える方も多いと思いますが、来期の予算計画にレーザー機のランニングコストも考慮してみてもいかがでしょうか？

レーザー機の消耗部品は大まかに分けまして、日常的に消耗する物（集塵機消耗品・レンズクリーナー）、1～2年で交換が必要な消耗パーツ（主にベルトなどの駆動部品）、3～5年程度で交換が必要な基幹パーツ（レンズミラー・モーター・基板・発振器）の三項目に分類できます。※交換時期はあくまで目安です。機種・使用状況により変わります。

パーツには耐用年数がありますので、交換時期を迎えたパーツは速やかに交換していただくと、製品の品質維持やレーザー機のコンディション維持につながります。

レンズミラーなどは一見傷もなく、きれいに見えている状態でも、表面のコーティング剥離が発生している場合は著しくパワーダウンしたり、焦点がボヤけて加工品質が低下する場合があります。

また、レーザー機のメンテナンスも承っております。弊社では1年に1回程度のメンテナンスを推奨しております。

ご用命いただければ予算に合わせて、上記パーツなどを組み合わせてオーダーメイドで都度お見積りさせていただきますので、是非ご相談ください。

レーザー機の状態を一定に維持するには、室温管理・室内清掃、集塵機消耗品交換、適切なパーツ交換・調整がキモになります。

年間の計画に「レーザー機コンディション維持」も是非ご一考をお勧めします。

## 2. LASER STYLE CHANNEL 新動画情報



今回の加工動画は、今までの動画と違いシンプルに加工方法だけを撮影した「二層板 1.5mm 加工方法」になります。

詳しくはこちら  
[laser-style.net/?mode=f72](http://laser-style.net/?mode=f72)



## 3. 社員コラム (代表取締役社長・平林)

ここ数日の天候はまさに三寒四温、三日寒い日が続くと四日間暖かい日が続く。こうして少しずつ春が近づいてくる。

「春がいっぱい」という曲をご存じでしょうか？

1960年代中頃、英国のシャドウズというインストロメンタルグループがヒットさせた曲。

エレキギターが春の柔らかな陽射しと木々の新しい芽吹きを情景描写している。音が映像を創り上げる、何と素晴らしいことか！

まだあります、グローフェ作曲「大峡谷」。これを初めて聴いたのは高校生のころ、勿論グランドキャニオンになど行ったこともない。

目をつむり集中すると脳の中のスクリーンに映像が浮かび上がる。そしてある日グランドキャニオンの赤い岩肌を目の前にした時、あの曲とシンクロした。

音の偉大さ、声もそうだと思う。声で映像を演出できたらどんなに素晴らしい事か。

話があらぬ方向に行ってしまいましたが、待ち遠しいのは春ばかりでなく、コロナの終息です。

そして今年はパーシー・フェイスの「夏の日の恋」（避暑地の出来事）のような映像が実現することを願うばかりです。



ユニバーサルレーザー正規代理店  
レーザー加工機の販売実績3,000社  
株式会社 ユー・イー・エス

東京都武蔵野市中町 1-9-5  
第一中央ビル 2F  
TEL 0422-36-5111

大阪府大阪市淀川区西中島 3-8-15  
EPO 新大阪ビルディング 205 号  
TEL 06-6305-4551

